

青雲の志 VII

第七十四回 入学式

国頭中学校

国頭中学校
国頭村字辺土名 1463
Tel 41-2205
Fax 41-3071
□発行 校長 島袋賢雄



今月九日(火)、男子25名、女子22名、計47名の新生を迎え、多数のご来賓、保護者地域の皆様のご臨席のもと入学式を行いました。厳粛な雰囲気の中、新入生は緊張した面持ちではありましたが、立派な態度で式に臨むことができました。式辞の中で学校生活をより有意義なものにするために、本校が教育活動を進めていく上で大切にしている三つのキーワード「チャレンジ・継続・つながり」について話をしました。新入生が一日も早く中学校生活に慣れ、三つのキーワードを常に意識しながら、仲間と協働する中で、中学校生活を楽しくしてほしいと願っています。

新入生代表あいさつ 本田莉乙

私達は今日、今まで支えてもらった家族や地域の方々に見守られながら、この歴史のある国頭中学校に入学しました。今日このような素晴らしい入学式をして下さった国頭中学校の先生方、先輩方本当にありがとうございます。今日から始まる中学校生活では、小学校校生活とは違い新しい環境での生活になります。小学校の頃は、先生方に任せきりだったり、指示を受けてから行動をしていましたが、中学校では自分のできるところを増やし、一人一人が責任のある行動をとれるようにしたいです。私が中学校で一番楽しみにしているのは、部活動です。どの部活でも、初めは戸惑うことがあると思いますが、先生方や先輩方に支えてもらいながら三年間頑張りたいです。学習面でも先生方のお話をよく聞き、テストでは良い成績を残せるようにしたいです。私達新入生は、これからの学校生活で困った時には共に学び合い、みんなで前へ進んでいきたいと思っています。これから三年間、先生方や先輩方に沢山迷惑をかけると思いますが、よろしくをお願いします。スタート地点に立った今、少し不安な気持ちもありますが、これから少しずつ沢山の知識を身につけ、全力で学校生活を楽しまたいです。

国頭村長 宮城久和様と本校PTA会長の佐事共治様から、心温まるご祝辞をいただきました。大変ありがとうございます。

一学年 学級開き

入学式を終え、クラスの写真撮影の後、新しい教室に入り、保護者の見守る中、学級開きが行われました。生徒の表情にはまだまだ緊張感が感じられましたが、担任の声かけで次第に緊張感もほぐれ、新しい関係作りを始めている様子が見られました。これから皆で支え合い、高め合う学級を皆で築いていって欲しいと思います。



在校生代表あいさつ 生徒会長 宮城隆大

校庭の木々も緑が芽吹き、春の温かさが感じられるようになり、鳥たちのさえずりも皆さんの入学を祝福のさえずりです。このような良き日に入学なさる新一年生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。僕たちも皆さんの入学を心待ちにしています。さて、中学校生活はいろんな面で小学校とは違うことがあります。まず、教科ごとに専門の先生が授業をより詳しくわかりやすく教えてくれます。そして、算数は数学、図工は美術、家庭科が技術家庭科と名前が変わります。授業時間は四十五分から五十分に変わり、一学期毎に定期テストもあり、今よりもっと集中しなければなりません。皆さんの中には不安に思う人もいますが、毎日しっかり授業に取り組み、分からない所は仲間同士聞き合えば大丈夫です。そして、皆さんが楽しみにしている部活動があります。国中は全員部活制なので、全員部活に入部しなければなりません。野球部、サッカー部、男女バスケット部、男女ソフトテニス部、女子バレーボール部、吹奏楽部の体育系六つと文化系一つの計七つの部活動があります。自分に合った部活動に出会い、自分の可能性をさらに伸ばして下さい。新入生の皆さん、今日からいよいよ、中学校生活が始まります。今年度の生徒会テーマである「勇往邁進！自分を高める！くんじやん魂」の実現に向かって、共に学び、共に支え合える、素晴らしい仲間を作ってください。そして、素晴らしい仲間と沢山の経験をする中で自分の夢を見つけ、夢を実現させるために、一歩一歩前進して下さい。皆さんのこれからの活躍を期待しています。

